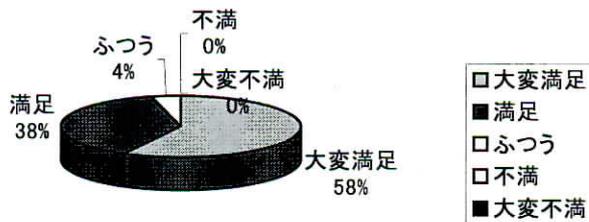
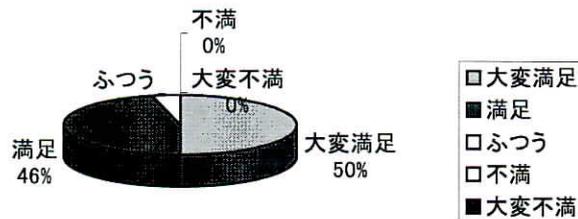


アンケート集計

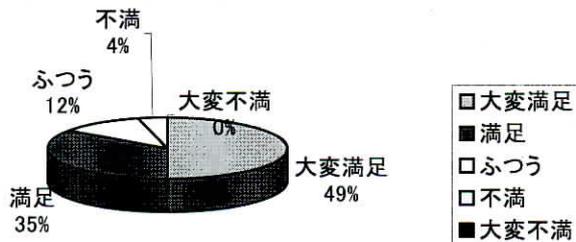
1 講演について



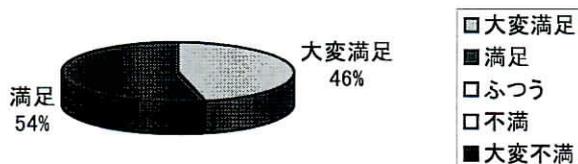
2 研究部発表について



3 市教委報告について



4 パネルディスカッションについて



5 ご自由にお書き下さい

学校經理の横川氏には、話す内容のレジュメなり資料を配ってほしかった。途中から話を聞く持続力が切れてしまいました。あとは、全体的にとっても勉強になったしいろいろな情報も得られましたし、もっと自分の職に真剣に考えていく必要性を感じました。関係者の皆さんおつかれさまでした。ありがとうございました。

知らないことが多いので大変勉強になりました。人間 刺激は大切ですね！

「予算管理簿ファイル」を使って、今年度はぜひ決算書を作成してみたいと思いました。

事務職員の財務におけるこれからのプレゼンスについて大変勉強になりました。研究部発表については感心の一言です。事務研にとってこれからもよりよい研究をと願っております。

北九州支部の元気を頂きました。勉強になりました。

マイクの音量調整ができるといいですね。パネルで元兼先生、横川さんから他視点からのコメントをもっといただきたかったです。また来年に含みを持たせるカンジでよかったのではないのでしょうか。

「閉ざされた学校」と「開かれた学校」のバランスについて考えさせられた。研究大会おつかれさまでした。とくに実行委員長には謝意を表します。

係のみなさんおつかれさまでした。元兼先生の講演が記録になったら、ホームページへ貼り付けてください。

予算管理簿ファイルについて、知っていたけど使ったことがなかったので、使ってみようと思いました。

学校事務職員の存在理由や存在意義は仕事することにわからなくなってきました。今回の講演やパネルディスカッションでそのヒントがいただけたような気がします。今後も常にプレゼンスを頭に置きながら、仕事に取り組んでいきたいです。ありがとうございました。

【講演について】本校が学校存続されるためには地域に開かれ、地域が支える学校づくりが必要であることに大変共感できました。そこで事務職員は何ができるのか。今、すぐ実践できること、これから求められること、答えられるだけの力量形成そのあたりの研究等も必要であると感じました。
【ディスカッションについて】意見交換等、大変参考になりました。武本さんをはじめ、皆さん熱い思いでこの職に就いているんだと、私もモチベーションがあがり明日からがんばろうと思います。大変有意義な時間ありがとうございました。役員の方、研究大会に向けて企画運営等大変お疲れ様でした！また今後とも京都市と交流いただけるとありがたいです。

これから学校事務を行うに当たり、ヒントになることが多々ありました。確固たる思想をもった事務職員になりたいと思います。それに向けては様々な行動を起こさないとはいけません。課題がたくさんできました…。本日はお疲れさまでした。

事務職員という仕事をマクロ的な視点から見れるようになったと思う。

お疲れ様でした。今後、単なる事務職員は必要性が無くならないと思います。研修研究を第一とすべきです。ありがとうございました。

校納金について、未収金者へ市教委の方が集金に行かれているのにつくりしました。京都市では、公費・私費共予算委員会です。執行は事務室です。先生の負担が少なくなる分子供と向きあえる時間の確保⇒家庭訪問をします。担任が家訪することでコミュニケーションがとれ未集金はありませぬ。ちなみに京都市では児童600人ぐらいで事務職員1人です(府費のみ)

事務代理という立場に甘え、フラフラ、ヘラヘラ仕事をかじっている自分が恥ずかしくなるようなお話でした。役員の方たちの熱意に感動しました。予算執行計画書や決算書もよくわかってないような状態です。日々忙しいけれど、これからはもっと時間を有効に使い予算もしっかり管理できるよう「予算管理簿」を利用したいと思いました。みなさまありがとうございました。おつかれさまでした。